



肥前小便利

# ひぜん 通信

長子配布 No.7

令和8年6月16日

文責：校長 益田 宏

学校目標：ふるさとを愛し、心豊かにたくましく伸びていく肥前っ子の育成

①人を大切にしよう ②全力で学び、全力で遊ぼう ③うんよかよか、どんどん挑戦しよう（失敗は成功のもと）

## みんなで力を合わせて

6月4・5日、5年生が、波戸岬少年自然の家で野外体験活動を行いました。自分達で決めた活動のめあて『①集団行動を通してルールやマナーを守り、協力することの大切さを学ぶ ②自分で考え行動し、実行する力を身に付ける ③活動を通して、自然とふれあい親しむ』の元、様々な活動に臨みました。1日目は、小雨が降る中ウォークラリー、野外炊飯を行いました。夜のキャンプの集いでは、各班から楽しい出し物の発表があり、みんなで会を盛り上げました。2日目はカッターボート活動を行いました。今年は風が緩やかで波もほとんどなく、オールの扱いに慣れてくるとスムーズにボートを操作できるようになりました。みんなで声を合わせて漕がないとボートが進まないことから、力を合わせる大切さを味わうことができました。2日間の体験を通して、めあてに掲げたことが実践でき、学びの多い体験活動となりました。

## 「ありがとう」を伝えました

6月9日、今年度1回目の「心のひろば(年3回実施)」を行いました。今回は『ありがとう ともだち』の絵本の読み聞かせの後、優しい言葉をかけてもらったことや、思いやりのある行動をしてもらったことを「花」の用紙に書き、書いてもらった人は「実」に返事を書いて、お互いに感謝の気持ちを伝え合う「ありがとうの木」の活動を行いました。感謝の気持ちをもっていても言葉で伝えていなかったことや面と向かって伝えるのは少し恥ずかしいようなことも「ありがとうの木」に貼られていました。学校玄関に掲示していますので御覧ください。

## 今年度もよろしくお願いします

6月10日、今年度最初の読み聞かせをしていただきました。各学年の発達段階に応じた本を選んで読んでいただき、子供たちも本の世界に引き込まれていました。思わず笑ったり、声を出したり素直な反応を見せていました。今年度6回、保護者・地域の方に入っていただきます。大変ご多用の中、子供達のために朝の貴重なお時間にお越しいただきありがとうございます。